

第1回
北大山岳館講演会



南極観測を支えたスピリット

探検から研究へ

北大山岳館でそのルーツに出会う

参加無料
申込不要

2010年5月15日(土)
13:30~16:30

● 講演

＊南極観測の50年と北大山岳部
渡辺興亜(国立極地研究所・元所長)

＊南極から見る地球環境の今 ―南極氷床変動史を語る―
澤柿教伸(北大地球環境・34次47次越冬隊員)

＊最新南極事情 ―南極で1年を過ごして―
樋口和生(50次越冬隊員)

● 会場：北大山岳館

札幌市北区北18条西13丁目
(北大恵迪寮東側)

● 定員 約80名

座席に限りがありますので
一部立ち見となります



北大山岳館

北大山岳館は、北大山岳部出身者の会である「北大山の会」が山岳部創立70周年を記念して1995年に建設し、北海道大学に寄贈したものです。以来、北大の課外活動施設の一つとして、登山・探検・地球環境保全・途上国援助などに関心の深い学生諸君に会合の場として、また大学内外の先達・先輩達との交流の場として、利用されてきました。

日々の運営を委託されている「北大山岳部／山の会」は、北大山岳部が創立以来収集・保有してきた貴重な内外の山岳・探検に関する図書・地図等を整理・保管し、新たな資料も加えて有効な活用を図ることも目指しつつ、当施設の有効活用の促進をはかっています。

このたび、当施設が存在と内容を広く知って戴くと共に、山岳館が推進する教育文化事業の一環として、山や探検に興味を持つ一般市民や学生を対象に、講演会を開催していくことと致しました。その第一回目として、日本の南極観測事業を支えてきた北大スピリットのルーツに迫る講演会を開催いたします。

問い合わせ先：北大山岳館運営委員会 TEL：011-747-2111 内線5138(山岳館、水・土のみ 10:00~16:00)
url：<http://aach.ees.hokudai.ac.jp/sangakukan/>, E-mail:sangakukan@aach.ees.hokudai.ac.jp

主催：北大山岳館

共催：(社)日本雪氷学会北海道支部、北海道大学IFES-GCOE環境教育研究交流推進室、南極OB会北海道支部、NPO法人雪氷ネットワーク

後援：北海道大学総合博物館、日本山岳会北海道支部

